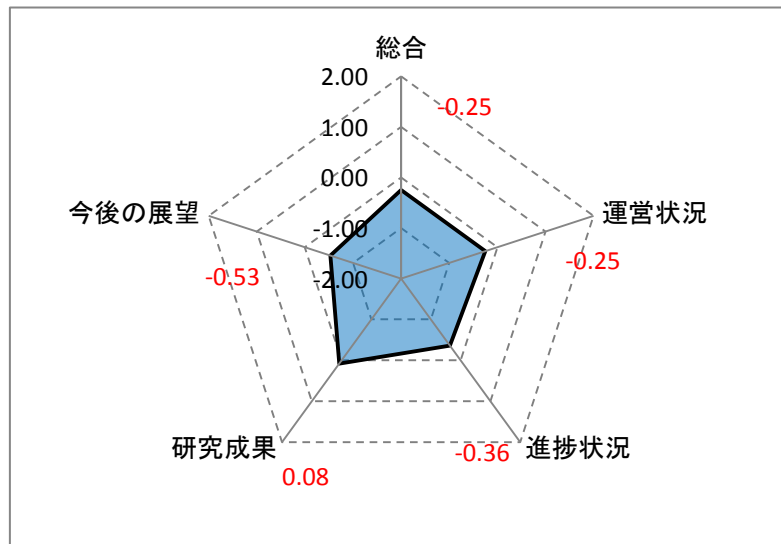


戦略的研究推進センター平成25年度研究プロジェクト評価

研究プロジェクト：重点研究部門

山陰地方における地域社会の存立基盤とその歴史的転換に関する研究

	総合	運営状況	進捗状況	研究成果	今後の展望	得点の平均
得点	-0.25	-0.25	-0.36	0.08	-0.53	-0.26
評価	C-	C-	C-	C+	D+	C-



(評価コメント)

プロジェクトを構成している個々の研究は興味ある成果を出しており、近世から現代までの山陰地方の地域特性がある程度解明された点は評価できる。

一方、「18世紀から現代にいたるまでの長い時間的スパンの中で、山陰地方における各地域の状況の差異が生じる歴史的条件について明らかにし、地域が抱える諸問題の解決のための展望を開くこと」という大きな目標についての達成度は、最終年度であることを考慮すればまだ十分とはいえないであろう。

この点について多くの評価委員から、「歴史的変容過程」を明らかにしていると言えるか、歴史的な分析と海士町の分析との結びつきはどうなっているのか、といったコメントが出されており、これが全般的に辛めの評価点の理由となったようである。

人文社会科学系の学際研究では短期的成果をあげにくいと思われるが、期間内に達成可能な目標を立て、かつ分野外の人にもその目標が決して低いものではないことを理解してもらうことが必要であろう。

本プロジェクトで得られた知見や培われた地域との協力関係を活用し、今後も地域社会に寄与できる研究が進展していくことを期待したい。

H23～25年度 重点研究部門の評価得点の比較

山陰地方における地域社会の存立基盤とその歴史的転換に関する研究

	総合	運営状況	進捗状況	研究成果	今後の展望	得点の平均
H23得点	0.37	0.29	0.16	0.00	0.53	0.27
H24得点	0.88	0.75	0.87	0.85	0.44	0.76
H25得点	-0.25	-0.25	-0.36	0.08	-0.53	-0.26

